

令和6年度第2回 岩沼市デイサービスセンターさとのもり

地域密着型サービス運営推進会議記録

1. 開催日時 令和7年1月29日(水) 13:30～14:05
2. 開催場所 岩沼市総合福祉センター2階 ボランティア活動研修室
3. 事業所名 岩沼市デイサービスセンターさとのもり
4. サービス種類 認知症対応型通所介護
5. 出席状況 出席委員7名
佐藤(恵)委員 雨貝委員 川又委員 佐藤(一)委員 森委員 浅野委員
諏江委員
欠席委員1名
小原委員

社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会役職員1名
事務局長 八島 浩一郎

岩沼市デイサービスセンターさとのもり2名
生活相談員兼介護職員 武田 松男 岡崎 祥子

6. 内容

(1) 議事

(議長) それでは、議事に入ります。岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス令和6年7月～12月の実績報告・活動報告について議題といたします。事務局より説明をお願いします。

① 令和6年7月～12月実績・活動報告について(別紙資料1により事務局説明)

(議長) 只今、令和6年7月～12月実績・活動報告について、それぞれ説明がありましたが、ご質問やご意見がありましたらお願いします。

(佐藤一委員) 新規1名の方は、他のところでは難しいから、さとのもりさんをお願いしたいという依頼だったのでしょうか。

(事務局) 他のデイサービスの利用はなく、さとのもりが初めての利用でした。ご自宅で入浴が困難になり、ご家族の言葉掛けに感情的になることも多く、まずは体験利用していただき、その後利用となりました。

(雨貝委員) 敬老会とクリスマス会の写真でかなりの人数が写っていますが、先程説明にあった登録者8名の方々もいますか。

(事務局) 季節の行事やお出かけに関しましては、一般型ご利用者の方々との交流も考え、合同で行うことが多いので、一般型のご利用者と一緒に参加されています。

(佐藤恵委員) 母は通うようになって来月で1年になります。毎回楽しみに通っているようです。帰ってくると楽しかったと言っているのが良かったです。認知症の症状が落ち着いてくれるといいなと思います。最近、連絡帳の様式が変わり、電子化になって、前よりも1日の内容が詳しく記入されていて、ありがたいです。その中に排泄の回数という項目がありますが、これは介護の方が毎回チェックしているのか、本人の申告なのか教えていただきたいです。

(事務局) 介護職員が気づいた回数です。

(川又委員) 先日、家族介護教室を開催していただき、ありがとうございました。その時の反響を教えてください。

(事務局) 今回は在宅介護のコツという内容で開催し、介護者に負担の少ない介護のコツと福祉用具の活用法についてお伝えしました。地域密着型のご利用者の家族にも参加いただきました。その方は転倒により歩行状態が低下ぎみで、自宅で椅子からの立ち上がりが大変というお話があり、身体の使い方に合わせて介助すると立ち上がりやすいとアドバイスしました。ご家族からは参加してよかったと感想いただきました。ご家族以外にも市民の参加と合わせて、15名の参加者でした。

(浅野委員) ご利用者の中で良い効果が表れている様子があれば教えてください。

(事務局) 認知症の進行により、一般型から地域密着型へ移行した方を例に挙げますと、一般型の中で過ごして落ち着かなくなり、フロアと浴室を行ったり来たりした方がいましたが、地域密着型のお部屋に移り、ゆったりとした空間で過ごすと落ち着いて過ごすことができるようになりました。その方は、周りの方々に心配やお世話してもらい機会が多かったですが、落ち着いて過ごせるようになると周りの方を気遣う様子が見られるようになりました。また、意欲の向上という部分で、1人1人に掛けられる時間が多いため、意欲を引き出す支援ができて、活動の機会が増えたと感じられます。例えば体操も一斉にやってくださいという俯いてしまうこともありますが、自分に目が向いている、声が掛けられていると思うと以前より身体を動かす様子が見られ、参加しようという意欲が感じられます。

(諏江委員) 今後の目標値を教えてください。

(事務局) 職員間での目標は6割。最終的には8割まで伸ばせるように、今後も地域密着型の効果等をPRしていきたいと思えます。

(議長) 以上で議事は終了しました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

(6) その他

(介護福祉課 川又委員) 集マルシェ

(事務局) 次回開催は7月頃を予定。

(7) 閉会